

令和7年度

学生募集要項

看護学部
一般選抜

前期日程試験 令和7年2月25日(火)

公立大学法人
沖縄県立看護大学

目 次

I 令和7年度 一般選抜学生募集要項

1	看護学部の入学者受入方針	1
2	募集人員	1
3	選抜基準	2
4	出願資格	2
5	出願手続	2
6	選抜方法	5
7	大学入学共通テストの指定教科・科目・配点	7
8	本学が実施する試験等	8
9	試験会場	9
10	合格発表	9
11	感染症への対応に伴う受験上の留意点	10
12	追試験について	11
13	入学試験個人成績の情報提供	12

II 入学手続、初年度納付金、個人情報の取扱い

1	入学手続	12
2	初年度納付金	13
3	個人情報の取扱い	14

III その他

1	自己推薦書 様式	15
2	実績報告書 様式	16

○下記の書類は書式が指定されており大学ホームページからダウンロードできます。

- ・自己推薦書
- ・実績報告書（「高校卒業予定者」と「高校卒業予定者以外の者」で様式が異なります。）

感染症の流行状況等によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施する場合があります。その際は、沖縄県立看護大学ホームページ
(<https://www.okinawa-nurs.ac.jp/>) 上でお知らせいたします。

I 令和7年度 一般選抜学生募集要項

沖縄県立看護大学看護学部にて令和7年度に入学する方の選抜試験については下記のように実施いたします。

1 看護学部の入学者受入方針

本学看護学部では、本学の教育理念と目標の実現に向けて、本学のアドミッションポリシーに適合し、学力の3要素を備えた人材を学生として求めています。

○本学のアドミッションポリシー

1. 生命を大切にする倫理観を備えている。
2. 人々の健康に関心を持ち、看護職者として社会に貢献したいという思いを持っている。
3. 大学での学修を継続できる基礎的学力を有し、論理的に考えることができる。
4. 自律的な行動と主体的な学びを重視して、自己研鑽に努める習慣がある。
5. 人間の多様な在り方を尊重でき、沖縄やその他の地域の地理的文化的特性とこれらの地域での活動に関心を持っている。
6. 他者への関心と理解する姿勢を持っている。
7. 目的に向かって自身の役割を主体的に果たせ、他者と共同して活動できる。

○学力の3要素

本文中の学力の3要素とは、中央教育審議会による「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革について（答申）」（高大接続改革答申）での学力の3要素を指します。

1. 基礎的な知識・技能
2. 知識・技能を活用して、自ら課題を発見しその解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力（思考力・判断力・表現力）
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）

2 募集人員

学部 学科	入学定員	内 訳			
		一般選抜	特別選抜		
		前期日程	離島・過疎地域 推薦選抜	高校推薦 選抜	学士選抜
看護学部 看護学科	80名	55名	8名	15名	2名

※後期日程での選抜試験はありません。

3 選抜基準

本学のアドミッションポリシーに適合し、本学で看護学を学んでいく上での適性を備え、卒業後に看護職者としての活躍が期待できる資質を持つ方を選抜します。

4 出願資格

次のア及びイを満たす者とします。

ア 下記のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験（従前の大学入学資格検定を含む）に合格した者及び令和7年3月31日までに合格見込みの者

イ 令和7年度「大学入学共通テスト」で、本学が選抜に利用する教科・科目を受験した者

5 出願手続

(1) 出願期間

区 分	出 願 期 間
前期日程試験	令和7年1月27日(月)～2月5日(水)

※出願期間を過ぎて到着したものについては、出願期間最終日までの発信郵便局の消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 出願方法

志願者は、(4)の出願書類を一括して、出願サイトから出力した宛名ラベルを貼付した封筒に入れ、「簡易書留速達郵便」（出願期間最終日の消印有効）により提出してください。

ただし、郵送によりがたい場合は、「直接持参」も可とします。直接持参の受付時間は平日の午前9時から午後5時（正午から午後1時までを除く）とし、土日・祝日の受け付けはいたしません。

なお、出願書類が全て揃っていない場合には受け付けませんので、提出漏れ等がないよう出願前に十分確認してください。郵送による出願の場合、書類に不備があればご連絡いたします。

(3) 出願先

〒 902-8513

沖縄県那覇市与儀 1 丁目 24 番 1 号

公立大学法人沖縄県立看護大学 学務課

T E L 098-833-8800

(4) 出願書類

書 類	作 成 方 法	☑
志 願 票	<p>沖縄県立看護大学ホームページ (https://www.okinawa-nurs.ac.jp/) 「入学案内」 → 「沖縄県立看護大学出願サイト」 にて作成してください。入力・作成にあたっては、同サイトに掲載している手順書や入力例を参照してください。</p> <p>※インターネットに接続されたパソコン、プリンター、A4 用紙、メールアドレスをご用意ください。</p> <p>※出願サイトで出願情報を登録し、入学考査料を納付後に出力される志願票 (PDF) を印刷 (白黒・カラーどちらでも可) してください。</p> <p>※印刷した志願票の所定の箇所に大学入学共通テスト成績請求票「国公立前期日程用」を貼り付けて提出してください。</p> <p>※入力期間は、令和 7 年 1 月 20 日 (月) から 2 月 5 日 (水) までです。</p>	
自 己 推 薦 書	<p>本学所定の様式を使用し、作成してください。</p> <p>※大学ホームページから様式をダウンロードできます。</p>	
実 績 報 告 書	<p>本学所定の様式を使用し、作成してください。様式は「高校卒業予定者」と「高校卒業予定者以外の者」の 2 種類ありますので、ご自身の該当する様式を使用してください。なお、高校卒業予定者については担任教員等の確認を受けてください。</p> <p>※大学ホームページから様式をダウンロードできます。</p>	
調 査 書	<p>文部科学省所定の様式により出身高等学校長又は中等教育学校長が作成し、<u>厳封したもの</u>を提出してください。(開封無効)</p> <p>高等専門学校第 3 学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。また、外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び高等学校卒業程度認定試験合格者 (従前の大学入学資格検定合格者を含む) については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>※出身校での保存期間終了等の事情により調査書を提出できない方は、 ①調査書を発行できないことを学校長が証明した書類、②卒業証明書、 ③成績証明書を提出してください。</p>	
改氏名の証明書類 (戸籍抄本等)	調査書やその他証明書と「志願票」等の氏名が不一致の場合のみ提出してください。	

書 類	作 成 方 法	☑
入学考査料	<p>入学考査料(17,000 円)の納付方法は、オンライン出願ページの指示に従い、期限内に納付してください。</p> <p>※支払期限は令和7年2月5日(水)です。</p> <p>※クレジットカード、コンビニ支払い、ペイジー(Pay-easy)による納付が可能です。</p> <p>※別途手数料がかかりますので、ご注意ください。</p> <p>※いったん納付された入学考査料は、出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者以外には一切返還いたしません。</p>	

(5) 出願手続上の注意事項

- ① 令和7年度大学入学共通テストで本学が指定する教科、科目を受験しているか、十分確認のうえ、出願してください。
- ② 出願書類が全て揃っていない場合には受付いたしませんので、提出漏れ等がないよう出願前に十分確認してください。
- ③ 本学の前期日程試験に出願した場合、他の国公立大学の前期日程試験に出願することはできません。
- ④ 本学の前期日程試験に合格し、令和7年3月15日(土)までに入学手続きを行った者は、他の国公立大学の中期日程試験・後期日程試験を受験してもその合格者になることができません。
- ⑤ 他の国公立大学の学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者は、その大学の定める入学辞退手続きにより入学辞退を許可された場合を除いて、本学を受験しても入学許可を得ることはできません。
- ⑥ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- ⑦ 出願受付後には、出願事項の変更は認められません。ただし、出願後、住所、氏名及び電話番号に変更があった場合は、出願先まで連絡してください。
- ⑧ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載内容が事実と相違することが判明した場合は、入学を取り消すことがあります。
- ⑨ いったん受付けた出願書類あるいは納付された入学考査料は、理由の如何を問わず返却いたしません。
- ⑩ 郵送による出願で提出書類に不備がある場合は、出願時に登録したメールアドレスまたは連絡先に連絡しますので、速やかに補正を行って下さい。

(6) 障害を有する等、受験上特別な措置を必要とする入学志願者との事前協議

本学に入学を志願する方で、障害を有する等、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする方は、令和7年1月21日(火)までに本学学務課までご連絡のうえご相談ください。

出願後に発生した傷病により、特別な配慮を必要になった場合も速やかにご連絡ください。

6 選抜方法

(1) 入学者選抜方法

大学入学共通テスト、本学が実施する試験の成績ならびに調査書、実績報告書の評価結果に基づいて総合的に判定を行い選抜します。

(2) 試験期日

区 分	試 験 期 日
前期日程試験	令和7年2月25日(火)

(3) 試験科目と実施時間

区 分	試 験 科 目 ・ 実 施 時 間	
	筆 記 試 験	個 別 面 接
前期日程試験	午前10時～午前11時40分	午後1時～午後5時(予定)

(4) 大学入学共通テスト及び本学が実施する試験等の配点

評価方法	配点	総合点	評価内容
(1)「大学入学共通テスト」の成績に基づく基礎的学力の評価	700点	1000点	学力の3要素の中の基礎的知識の修得状況について評価します。
(2)筆記試験	150点		学力の3要素の中の主に思考力、判断力、表現力について評価します。
(3)実績評価 (実績報告書・学校調査書)	100点		学力の3要素の中の主に主体性、協働性について評価します。
(4)個別面接試験	50点		本学学生としての適性について、上記の試験では測れない要素を評価します。

※実績評価は書類のみで評価を行います。

※個別面接試験の評価結果は総合判定の資料とし、評価によっては、大学入学共通テスト及び本学が実施する試験の成績に関わらず不合格となる場合があります。

(5) 受験上の注意事項

- ① 試験当日は、本学の「受験票」（白黒・カラー印刷どちらでも受験が可能です。）及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。
- ② 試験に関する諸注意を行いますので、午前9時30分までに試験室に入室してください。
- ③ 「筆記試験」試験については、試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。
- ④ 「筆記試験」及び「面接」試験のいずれか一方でも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑤ 「面接」試験受験者は、指定された場所に集合し待機してください。
- ⑥ 「面接」試験開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- ⑦ 当日は「本学受験票」、「大学入学共通テスト受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）」

を必ず持参してください。

- ⑧ 筆記試験では、「受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル可）」、「消しゴム」、「鉛筆削り」、「時計（時計機能だけのもの）」以外のものは机の上に置かないでください。
- ⑨ 当日、受験票を忘れた者は、速やかに受付で申し出てください。又、受験票は、入学手続きの際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- ⑩ 携帯電話及びスマートフォン等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し電源を切ってください。
- ⑪ 試験時間内における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑫ 試験会場では、監督員等の指示に従ってください。
- ⑬ 不正行為となる行動の内容については大学入学共通テストに準じることとします。
- ⑭ 不正行為が確認された場合は本人の試験を中止とし、以降の受験を認めず不合格とします。
- ⑮ 試験会場には、駐車場がありませんので、バス等の公共交通機関を利用してください。

7 大学入学共通テストの指定教科・科目・配点

大学入学共通テストの指定教科・科目・配点は、以下のとおりです。下記指定科目の共通テストを受験しない場合、出願無資格者となるので共通テストの受験科目について、次の一覧表の科目にもれないかしっかり確認してください。

確認欄	教科	科目	配点	備考
<input type="checkbox"/>	国語	『国語』	200点	
<input type="checkbox"/>	外国語	『英語』（リーディング及びリスニング）	200点	
<input type="checkbox"/>	地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』から1科目を選択解答 ※『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合、2つの出題範囲を選択解答すること。出題範囲の指定はない。	50点	第1解答科目の得点を利用する。 100点満点を50点満点に換算する。
<input type="checkbox"/>	数学	『数学I』、『数学I、数学A』から1科目を選択解答	100点	
<input type="checkbox"/>	情報	『情報I』	50点	100点満点を50点満点に換算する。
<input type="checkbox"/>	理科	『生物』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から1科目を選択解答。 ※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合、2つの出題範囲を選択解答すること。ただし、『生物基礎』の解答は必須とする。	100点	『生物』及び『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』の両方を解答した場合、得点の高い方を利用する。
合 計			700点	

○旧教育課程履修者等に対する大学入学共通テストにおける経過措置

旧教育課程履修者(注)に不利にならないよう、下表のとおり共通テストの「地理歴史」、「公民」、「数学」、「情報」における経過措置科目も一般選抜入試に係る大学入学共通テストの選択科目として選択可能とします。ただし、2025(令和7)年度入学者選抜のみの措置とします。

<一般選抜入試>

試験教科	令和7年度経過措置科目の対応		
	新学習指導要領科目 (本学指定科目)		経過措置科目
地理歴史	『地理総合、世界史探究』 『歴史総合、日本史探究』	→	『旧世界史A』 『旧世界史B』 『旧日本史A』 『旧日本史B』 『旧地理A』 『旧地理B』
公民	『歴史総合、地理探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』		『旧現代社会』 『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』
数学	『数学I』 『数学I、数学A』	→	『旧数学I』 『旧数学I・旧数学A』
情報	『情報I』	→	『旧情報』

注) 「旧教育課程履修者等」とは、大学入試センターにより“下記以外の者”と定義されています。

- ①高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者
- ②中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者

8 本学が実施する試験等

(1) 筆記試験(150点)

提示する課題について記述する試験を行います。学力の3要素の中の主に論理的思考力や判断力、日本語での表現力を評価します。

(2) 実績評価(100点) ※書類のみで評価

学校調査書では高校3年間の学業成績について評価します。実績報告書では学業以外の活動実績について評価します。なお、社会人経験者や高校を卒業してから長期間経過している受験者に対しては、高校を卒業してからの活動について、実績報告書の中で記載していただきます。

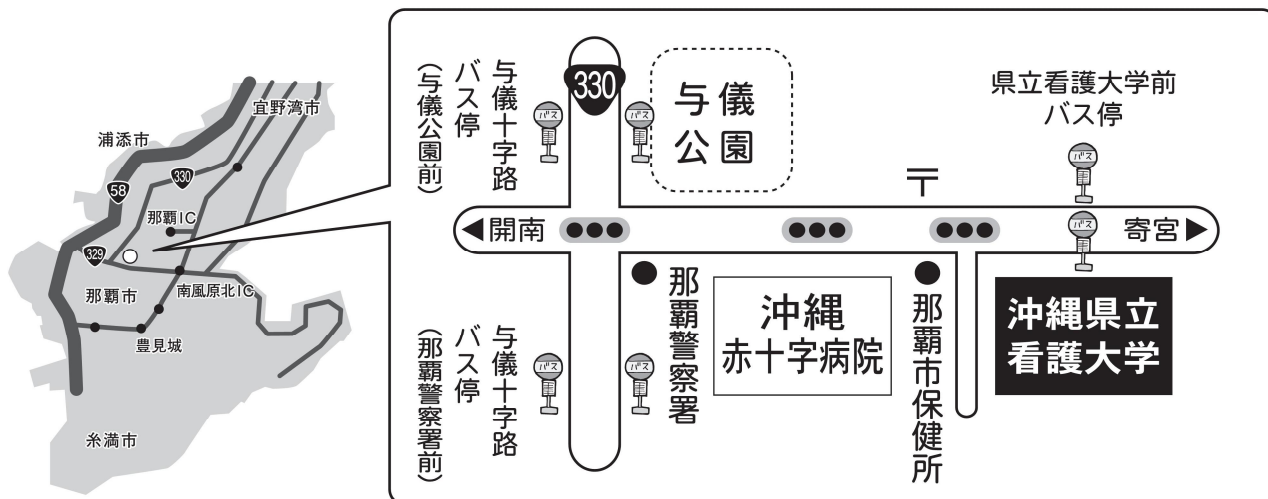
(3) 個別面接試験(50点)

コミュニケーション能力や学ぶ意欲など、看護職者になるために本学の学生として勉学を行っていく上での適性について評価します。

※個別面接において適性が低いと評価された場合は、大学入学共通テストや筆記試験、実績評価の成績に関わらず不合格となる場合があります。

9 試験会場

公立大学法人沖縄県立看護大学
 〒 902-8513
 沖縄県那覇市与儀1丁目24番1号
 TEL 098-833-8800



注) 「与儀十字路バス停」は、与儀公園前と那覇警察署前の2か所ありますので、ご利用になるバス路線のバス停位置等をあらかじめご確認ください。

10 合格発表

(1) 発表期日

区分	合格発表期日
前期日程試験	令和7年3月6日(木) 午後2時

(2) 合格発表の方法

沖縄県立看護大学ホームページに合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書を送付します。大学構内での掲示は行いません。

なお、電話等による問い合わせには一切応じておりません。

また、筆記試験の問題については、後日、本学ホームページにて公開する予定です。

(3) 追加合格者

入学定員に欠員が生じた時は、追加合格により定員を補充します。追加合格者には、令和7年3月28日（金）以降に入学願書に記載された電話番号に電話にて通知しますので、その場合に備えておいてください。

なお、追加合格者の入学手続きは、追加合格通知の際に通知します。合否についての電話による照会には一切応じておりません。

1.1 感染症への対応に伴う受験上の留意点

- ① 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は受験はできません。
- ② 試験当日に試験会場において発熱や咳などの症状のある方は、その旨を受付係員又は試験監督者に申し出てください。
- ③ 受験生以外（保護者を含む）の学内への立ち入りは認めません。
- ④ 感染症の流行状況等によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施する場合があります。その際は、沖縄県立看護大学ホームページ (<https://www.okinawa-nurs.ac.jp/>) 上でお知らせいたします。

1 2 追試験について

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症の影響や事件・事故・自然災害・人為災害により、本学の令和7年度一般選抜前期日程試験に遅刻あるいは受験できない方を対象に以下のとおり追試験を実施します。

(1) 受験資格

本学の令和7年度一般選抜前期日程試験に出願したが、次のアからエのいずれかの理由で受験できない者、またはウまたはエの理由により遅刻した者

- ア 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、試験日において療養中である。
- イ 試験日において学校保健安全法で出席停止が定められている感染症の罹患を疑わせる症状（発熱・のどの痛み・咳・強い倦怠感等）がある（診断書が必要となりますので医療機関を受診してください）。
- ウ 試験場に向かう途中に事件・事故に巻き込まれた場合や痴漢被害にあった場合などやむを得ない事情がある。
- エ 自然災害・人為災害など不測の事態の影響を受けた。

(2) 提出書類

- ①追試験受験申請書（大学ホームページ（入学案内＞学部入試情報）からダウンロード）
- ②医師の診断書（受験資格アまたはイに該当する場合）
- ③事件・事故などの発生を裏付ける文書や資料（受験資格ウまたはエに該当する場合）

(3) 申請手続き

- ①出願した試験日程の試験日の翌日午後5時までに、本人または代理人が学務課（TEL 098-833-8800）へ電話で連絡してください。
- ②その後、速やかに提出書類を学務課へ提出してください。

(4) 追試験の試験日程

- ①試験日 令和7年3月8日（土）
 - ②合格発表 令和7年3月21日（金）午後2時
- ※入学手続き等については合格者へ別途お知らせします。

(5) 試験時間、試験科目及び試験会場

前期日程試験と同様とします。

(6) その他

- ①追試験の受験を申請した方は、出願を行い当初受験予定だった日程の試験を受験できません。
- ②追試験を受験する際の入学考査料は別途納入する必要はありません。
- ③前期日程試験で合格した方は、追試験受験申請済みの場合も含め、追試験を受験できません。
- ④追試験受験を申請した方が、併願先大学の合格等に伴い、追試験受験を辞退する場合は、学務課（TEL 098-833-8800）へ電話でご連絡ください。

1 3 入学試験個人成績の情報提供

受験者本人が口頭にて、令和7年度一般選抜入学試験の個人成績の情報提供を依頼することができます。

(1) 情報提供依頼ができる期間

令和7年4月21日(月)～令和7年5月20日(火)

但し、土・日及び祝祭日等休業となる日を除く午前9時から午後5時まで(正午から午後1時までを除く)

(2) 情報提供内容

- ① 大学入学共通テストの得点(本学配点換算後の得点)
- ② 本学が実施する試験の得点
- ③ 大学入学共通テスト及び本学が実施する試験の総合得点

(3) 情報提供依頼の受付場所

本学学務課

(4) 情報提供の方法

閲覧に限ります。

(5) 情報提供依頼に必要な書類

受験票の他、本学学生証、運転免許証、旅券その他官公署の発行する証明書等の一つを持参してください。

(6) その他

電話による問い合わせには応じません。閲覧に係る個人成績の写しの交付を請求する場合又は上記(1)の期間後に個人成績の開示を請求する場合には、「個人情報の保護に関する法律」ならびに「公立大学法人沖縄県立看護大学が取り扱う個人情報の保護に関する規程」に基づき所定の手続が必要になります。

II 入学手続、初年度納付金、個人情報の利用目的

1 入学手続

(1) 入学手続期間

区 分	入 学 手 続 期 間
前期日程試験	令和7年3月7日(金)～3月15日(土)

※入学手続期間最終日の午後5時**必着**。

※郵送状況や金融機関の営業状況を考慮し、入学手続はなるべく平日中に済ませること。

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続に必要な書類は、合格通知書とともに送付する書類のほか、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票が必要になります。
- ② 「入学手続に必要な書類」及び「入学料」を取り揃えて、手続期間内に入学手続を完了して下さい。なお、直接持参の場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く）とし、土日祝祭日の受け付けは行いません。
- ③ その他入学手続の詳細については、合格通知書送付時にお知らせします。

(3) 入学手続先

〒 902-8513

沖縄県那覇市与儀1丁目24番1号

公立大学法人沖縄県立看護大学 学務課

T E L 098-833-8800

(4) 入学手続上の注意事項

- ① 一つの国公立大学・学部に入學手続を行った方は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入學手続をすることはできません。（追加合格者についても同様）
- ② 上記(1)の入學手続期間内に入學手続を完了しなかった方は、入學を辞退したものと取り扱います。特に郵送の場合、期間を過ぎて到着したものは受け付けできませんので、所要日数を十分考慮して発送して下さい。
- ③ 入学料及び必要な書類が全て揃っていない場合には受け付けできませんので、書類提出の際には、十分確認して下さい。
- ④ 一度納付した入学料及び入学手続書類は原則として返却しません。

2 初年度納付金

(1) 入学料等

区 分	金 額		備 考
入学料	県内居住者	282,000 円	入学料は入学手続の際に納付して下さい。なお、県内居住者とは、次のいずれかに該当する方をいいます。 ア 本人が令和6年4月1日以前から引き続き沖縄県内に住所を有する者 イ 本人の配偶者又は1親等の親族が令和6年4月1日以前から引き続き沖縄県内に住所を有する者
	その他の者	512,000 円	
授業料	年 額	535,800 円	入学後、前期（4月）、後期（10月）に分けて徴収します。

※上記入学料及び授業料は現行の額であり、変更される場合があります。

※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

(2) その他の経費

後援会費（3万円）、同窓会費（2万円）、学生傷害保険料、テキスト購入費などが別途必要となりますが、詳細については合格通知書送付時にお知らせします。

また、離島実習を含め実習する際の宿泊費や交通費等は自己負担となります。

詳しくは、本学ホームページよりご確認ください。

（「トップページ」→「大学案内」→「教育情報の公開」→「授業料、入学料その他の費用」）

3 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の利用

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜業務（入試統計データ処理等の付随する業務を含む）に利用するとともに、入学手続きに係る個人情報については以下の目的のために利用します。

- ① 学籍管理及び学籍の異動管理
- ② 学籍・異動、履修成績、証明書、調査、学生証等の帳票作成及び集計、本人への送付・連絡
- ③ 履修成績表の保証人への送付
- ④ 就職関係情報の管理
- ⑤ 学費情報の管理、帳票の作成及び送付・連絡
- ⑥ 図書館利用資格の確認及び送付・連絡
- ⑦ 学内情報ネットワーク利用資格の確認及び利用者サービスの実施
- ⑧ 奨学金業務に関連する資料作成や本人への連絡
- ⑨ 学生の健康管理に関する資料の作成・保管
- ⑩ 本学からの広報誌（紙）の送付
- ⑪ 納付金、募金依頼関係書類の送付
- ⑫ 国家試験対策データ（模試等の結果）及び国家試験結果の管理・共有
- ⑬ 卒業生・修了生データの作成・管理
- ⑭ その他、本学からの連絡

(2) 第三者への提供

入学により本学が保有することとなった個人情報の第三者への提供は次の場合に限ることとし、提供する情報は必要最小限のものとします。

- ① 後援会、同窓会、奨学団体、健康診断実施施設、及び実習施設との連絡、調整に必要な場合
- ② 学生の修学支援に必要な場合
- ③ 生命保護等のため緊急に必要な場合

自己推薦書

受験者氏名: _____

*受験番号 _____

(記載する必要はありません)

選抜基準に照らして、下記の項目について、文書作成ソフトまたは手書きで1ページ以内で記載してください。字数やフォントの制限はなく、各項目の記載スペースは自由に設定していただいてもかまいません。

1) 本学へ入学を希望する理由

2) 看護職を志す理由

3) 将来の展望

4) その他（ご自分の長所など）

実績報告書

受験者氏名: _____

該当する実績について、文書作成ソフトまたは手書きで記載してください。字数やフォント、記載できる実績の数に制限はなく、各項目の記載スペースは自由に設定していただいてもかまいません。手書きの場合はこの書式であれば別の用紙を用いてもかまいません。

*は記載する必要はありません。

*受験番号 _____ *

#学校調査書に記載のない実績についてはその事実がわかる証明資料を添付してください。(本報告書を作成する際には、学校調査書への記載の有無を担任の先生に確認してください)

A. 団体活動やグループ活動に関する実績

* _____

○高校在学中に一年以上所属して活動した高校内の団体(例:生徒会、部、サークル)があれば記載してください。()内に所属年数を記載してください。3年生で所属している場合はその年を1年としていただいてもかまいません。例 生徒会(3年)

- ・ (年)
- ・ (年)

○高校在学中に一年以上所属して活動した高校外の団体(例:地域の青年会やボランティア団体、空手道場など)があれば記載してください。()内に所属年数を記載してください。3年生で所属している場合はその年を1年としていただいてもかまいません。

- ・ (年)
- ・ (年)

B. 高校在学中のリーダーシップに関する実績

* _____

○高校内の団体で経験したリーダー的役職があれば具体的に記載してください。(例:生徒会長、バレーボール部主将、学級委員長)

- ・
- ・

○高校外の団体で経験したリーダー的役職があれば具体的に記載してください。

- ・
- ・

C. 高校在学中のスポーツ及び文化・芸術での実績

金賞や銀賞などの賞も大会での相当する順位(1位～3位)で記載してください。

○九州地区大会など複数県にまたがる大会での3位内入賞

* _____

1. 大会名:
順位:
2. 大会名:
順位:
3. 大会名:
順位:

○県大会での3位内入賞

* _____

1. 大会名:
順位:
2. 大会名:
順位:
3. 大会名:
順位:

D. 高校在学中の学業・スポーツ・文化・芸術以外での特記すべき活動(社会貢献など) * _____

○高校の授業の一環として企画されたボランティア活動は記載しないでください。(サークルでの活動は可)。

E. 高校在学中の国際交流

留学

* _____

1. 期間 年 月 日～ 年 月 日
国
内容 例)ホームステイなど
2. 期間 年 月 日～ 年 月 日
国
内容

対面あるいはオンラインでの交流

1. イベント名
実施日・時間 年 月 日 時～ 時
交流内容
2. イベント名
実施日・時間 年 月 日 時～ 時
交流内容

F. 高校在学中に取得した英語に関する検定級・スコア

* _____

- ・実用英語技能検定(英検) 取得級
- ・GTEC 取得スコア
- ・その他:

G. 高校在学中に取得した英語以外の検定級・資格

* _____

- ・実用漢字能力検定(漢検) 取得級
- ・実用数学技能検定(数検) 取得級
- ・その他:

高校卒業予定ではない
受験者

実績報告書

受験者氏名: _____

該当する実績について、文書作成ソフトまたは手書きで記載してください。字数やフォント、記載できる実績の数に制限はなく、各項目の記載スペースは自由に設定していただいてもかまいません。手書きの場合はこの書式であれば別の用紙を用いてもかまいません。

*は記載する必要はありません。

*受験番号 _____ *

○高校卒業以降(高校を卒業されていない方は中学校卒業以降)の経歴を記載してください。就労せず受験勉強をしていた場合などもその旨記載してください。

例) 20〇〇年3月 〇〇高校卒業

○該当する実績を記載し、証明する文書を添付してください。

(学校調査書に記載がある事項については学校調査書を証明文書とします)

A. 団体活動やグループ活動に関する実績

* _____

○高校在学中あるいはそれ以降の期間に一年以上所属して活動した団体(例:生徒会、部活動、地域サークル、ボランティア団体など)があれば記載してください。()内に所属年数を記載してください。例 生徒会(3年)

- ・ (年)
- ・ (年)

B. リーダーシップに関する実績

* _____

○高校在学中あるいはそれ以降の期間に所属した団体で経験したリーダー的役職があれば具体的に記載してください。(例:生徒会長、バレーボール部主将、学級委員長)

- ・
- ・
- ・

C. 高校在学中あるいはそれ以降の期間におけるスポーツ及び文化・芸術での実績

金賞や銀賞などの賞も大会での相当する順位(1位～3位)で記載してください。

○九州地区大会など複数県にまたがる大会での3位内入賞

* _____

1. 大会名:
順位:
2. 大会名:
順位:
3. 大会名:
順位:

○県大会での3位内入賞

* _____

1. 大会名:
順位:
2. 大会名:
順位:
3. 大会名:
順位:

D. 高校在学中あるいはそれ以降の期間における学業・スポーツ・文化・芸術以外での特記すべき活動(社会貢献など)

○高校の授業の一環として企画されたボランティア活動は記載しないでください。(サークルでの活動は可)。

* _____

E. 高校在学中および卒業以降の国際交流
留学

* _____

1. 期間 年 月 日～ 年 月 日
国
内容 例)ホームステイなど
2. 期間 年 月 日～ 年 月 日
国
内容

対面あるいはオンラインでの交流

1. イベント名
実施日・時間 年 月 日 時～ 時
交流内容
2. イベント名
実施日・時間 年 月 日 時～ 時
交流内容

F. 高校在学中および卒業以降に取得した英語に関する検定級・スコア

* _____

- ・実用英語技能検定(英検) 取得級
- ・GTEC 取得スコア
- ・その他:

G. 高校在学中および卒業以降に取得した英語以外の検定級・資格

* _____

- ・実用漢字能力検定(漢検) 取得級
- ・実用数学技能検定(数検) 取得級
- ・その他: